

# A- SurveyAdB

ニコン

## 「その他」 — 「通信設定」

まず、最初に Bluetooth を使うかケーブルを使うかの設定をしてください。



ボーレート、パリティ、データ長、ストップビットを **TS側と同じに** してください。

### TS 側の通信設定

ボーレート：9 6 0 0

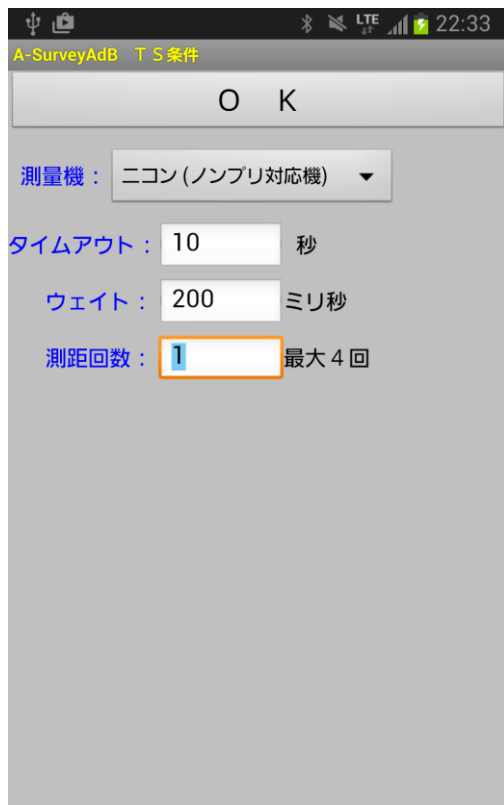
データ長：8

パリティ：なし

ストップビット：1

## 「TS 条件」

ノンブリ機能のあるTSは、下記を選択してください。



測量機： ニコン (ノンブリ対応機) ▼

タイムアウト： 10 秒

ウェイト： 200 ミリ秒

測距回数： 1 最大4回

ウェイト、200がお勧めです。

Android status bar: 99% battery, 10:01

A-SurveyAdB TS条件

O K

測量機: ニコン

タイムアウト: 10 秒

ウェイト: 200 ミリ秒

測距回数: 1 最大4回

☒ TSの測距ボタンで外部出力する

Android navigation bar

Android status bar: 7:55 AM

A-SurveyAdB TS条件

測量機: ニコン GF

タイムアウト: 10 秒

ウェイト: 200 ミリ秒

測距回数: 1 最大4回

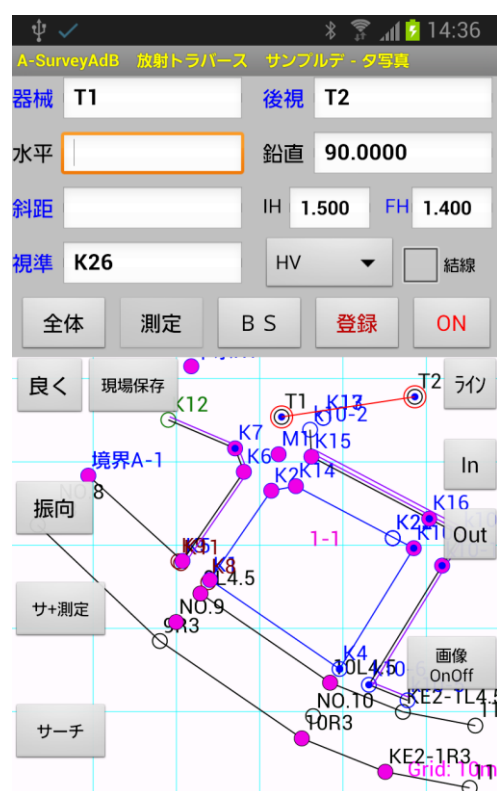
O K

タイムアウト：T S の測距に掛かる時間 +  $\alpha$  で設定します。  
指定時間内に、データを取得できない場合は  
“タイムアウトエラー” と案内されます。  
原因を解消し、再度測定してください。

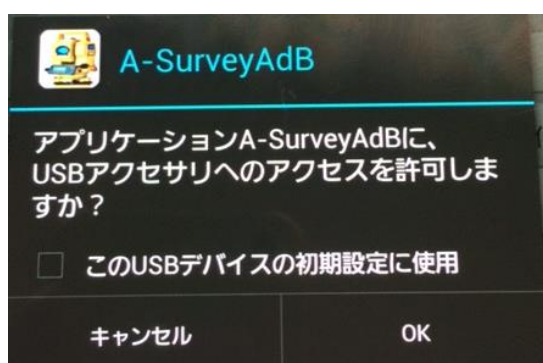
ウェイト：T S への命令を連続で出す場合に、入力時間待つて処理します。  
500 ミリ秒は、0.5 秒になります。

測距回数：距離の測定回数です。座標計算は平均が使用されます。  
A P A ファイルや記録簿には、全データが保存されます。

後は、通常の使い方と同じです。



「Off」ボタンを押した後、最初に下記の画面になりましたら、チェックを付けてから「OK」を選択し再度、[Off]ボタンで接続してください。



一応、[Off]にしてからケーブルを抜いてください。(TS 側を抜くのはOK)